

2023年10月27日

各位

会社名 コマツ（株式会社 小松製作所）
代表者 代表取締役社長 小川 啓之
（コード:6301、東証 プライム市場）
問合せ先 サステナビリティ推進本部
コーポレートコミュニケーション部長
山下 千津子（TEL：03-5561-2616）

連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

本年4月28日に公表いたしました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の連結業績予想および配当予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

（百万円未満四捨五入）

	売上高	営業利益	税引前 当期純利益	当社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想（A） （2023年4月28日公表）	3,382,000	491,000	442,000	299,000	316.20
今回修正予想（B）	3,660,000	548,000	509,000	340,000	359.48
増減額（B-A）	278,000	57,000	67,000	41,000	
増減率（%）	8.2	11.6	15.2	13.7	
前期実績 （2023年3月期）	3,543,475	490,685	476,434	326,398	345.22

<修正の理由>

上期は、建設機械・車両部門において、北米、中南米を中心に売上げが増加したことに加え、販売価格改善や円安の影響もあり、増収増益となりました。下期は、世界経済の先行き不透明感による景気後退が懸念され、一般建機の需要が減速することが想定される一方で、鉱山機械の需要は引き続き堅調に推移することが見込まれます。

また、為替が想定より円安に推移していることから、業績予想の前提となる為替レートの見直し（下期平均の為替レートを1米ドル=135円、1ユーロ=148円、1豪ドル=88円に変更）を行い、本年4月28日に公表しました通期連結業績予想を上回る業績を想定されるため、売上高及び利益を修正いたします。

通期平均の為替レートは、1米ドル=137.7円、1ユーロ=150.3円、1豪ドル=90.3円となります。（前回通期平均の為替レート見直し1米ドル=125.0円、1ユーロ=133.0円、1豪ド

ル=83.0 円)

2. 配当予想の修正について

	年間配当金 (円)		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2023 年 4 月 28 日公表)	69	70	139
今 回 修 正 予 想		72	144
当 期 実 績	72		
前 期 実 績 (2023 年 3 月期)	64	75	139

<修正の理由>

当社は、持続的な企業価値の増大を目指し、健全な財務体質の構築と競争力強化に努めています。配当金につきましては、連結業績に加え、将来の投資計画やキャッシュ・フローなどを総合的に勘案し、引き続き安定的な配当の継続に努めていく方針です。具体的には、連結配当性向を 40%以上とする方針です。

このような基本方針のもと、当第 2 四半期末の配当金につきましては、当第 2 四半期末までの業績ならびに今後の事業展開を勘案し、本年 4 月 28 日に公表した前回予想から 3 円増額し、1 株につき 72 円といたします。なお、期末配当金の予想についても、前回予想から 2 円増額し、1 株につき 72 円に修正いたします。これにより、当期の年間配当金は、1 株当たり 144 円となり、前期 (2023 年 3 月期) 実績から 5 円増配、連結配当性向は 40.1%となる予想です。

前述の将来の業績に関する予想、計画、見通しなどは、現在入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したものです。実際の業績は様々な要因の変化により、本資料の予想、計画、見通しとは大きく異なることがありうることをあらかじめご理解下さい。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、および国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが考えられます。

以 上